

令和4年度 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 第1回 理事会議事録抄本

招集年月日 令和4年5月24日（火）
開催日時 令和4年6月13日（月） 午後1時28分から午後2時19分まで
開催場所 神栖市保健・福祉会館 2階 研修室
出席理事名 石田 進、今郡利夫、小島真知子、狭山利和、鈴木伸洋、卯月秀一、信太俊浩、花田三男、
中嶋正子、千葉千恵子、岩月榮子、西川寧人、古川多美雄、山川慎太郎、高安桂一
欠席理事名 五十嵐清美、保立典昭、野村みさ子
出席監事名 徳永正克

理事総数18名中15名の出席により、定款第30条に定める決議要件を充たし、理事会が成立していることを事務局から報告。石田進会長挨拶の後、定款第29条に基づき議長選任を行い、全員一致で、石田進会長を議長に選任した。

議 事

議案第1号 令和3年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業区分収支決算並びに公益事業区分収支決算の承認について

事務局から事業報告書の内容（荒井真由美事務局次長）、決算の内容（相良光浩センター長）について説明があり、徳永正克監事から監査報告がされた後、質疑に入り、以下の質疑があった。

（古川多美雄理事）

「地域生活支援センター障害者相談支援の運営」の相談件数1,553件の中の「家計・経済」について、相談者が相談し、支援を受け、その支援を活用する割合はどれくらいになりますか。

（事務局：荒井真由美事務局次長）

相談に関して全て助言したものとして振り分けし、助言を活かしていただいた結果として見ていただければと思います。「家計・経済」の相談件数は57件で、全部助言をさせていただいた形なので、それを活用していただいたという数字となっています。

（古川多美雄理事）

57件全てに関して活用されたということであれば、社会福祉協議会としてはこの活動について相談を受けたその後もフォローしているという形で捉えて良いですか。

（事務局：荒井真由美事務局次長）

はい。基本的には相談対応した内容は全てデータ化し、対象者ごとに対応履歴を個別管理し、継続して支援できる仕組みを作っております。その令和3年度分の積み上げが、冒頭に申し上げました相談総数17,004件という数字になります。

（古川多美雄理事）

ありがとうございました。続いて決算書の「収支計算書総括表」の中で、受託事業の説明をされたのですが、当期末支払資金残高が0円になっている受託事業6事業の中で、残高が無くなって困ったことはありますか。

（事務局：相良光浩センター長）

受託事業では受託金収入の範囲で必要経費を算出しており、受託金を使い切ってなお不足する場合は社協本部から持ち出して対応します。ただしそれによって財源が不足するとか運転資金に困るという状況にはなっておりません。また受託事業以外に残高が0円の「障害者計画相談支援事業」は、財源は全て国保連合会からの介護報酬となりますが、この事業は法人本部の相談支援業務と一体的な運営をしていますので、拠点区分の費用算出は国保連からの収入の範囲で行い、

不足分は一体的運営の観点から法人本部の経費としているため残高が0円となっております。公益事業区分も残高が0円ですが、ここは法人税法上の収益事業になりますので、ここに当期末支払資金残高が生じると課税対象になります。しかし社会福祉法人においては収益を社会福祉事業に繰り入れることで一定額まで損金扱いにできる特例がありますので、毎年収支差額の全てを社協自主事業の中の地域福祉推進事業に繰り入れております。

(古川多美雄理事)

財源が無くなったので事業を終わらせる、打ち切るということではなく、他財源と一体的に実施しながら続けているという形ですね。わかりました。ありがとうございました。

以降の質疑はなく、議長から質疑の終了が宣言され採決に入った。採決の結果、議長を除く賛成14名、反対0名で原案のとおり決議した。

議案第2号 令和4年度定時評議員会の招集について

事務局（相良光浩センター長）から、定款第14条に基づき、評議員会の日時及び内容について理事会の決議を求める旨が説明され、その後、質疑に入った。

特に質疑はなく、議長から質疑の終了が宣言され採決に入った。採決の結果、議長を除く賛成14名、反対0名で以下のとおり決議した。

1. 会議名称 令和4年度定時評議員会
2. 開催日時 令和4年6月24日（金）午前10時開会
3. 開催場所 神栖市保健・福祉会館
4. 議事案件 議案第1号 補欠役員（理事）の選任（案）
議案第2号 令和3年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業区分収支決算並びに公益事業区分収支決算の承認
5. 招集予定 評議員31名

その他

会議閉会にあたり事務局から、保立典昭理事、古川多美雄理事が定時評議員会をもって理事職を退任することが報告され、古川多美雄理事より退任の挨拶があった。

上記の記録が正確であることを証明するため記名押印する。

監

事

徳永正亮



令和4年7月13日署名

理事(会長)

石田 達



令和4年7月1日署名